

女性会だより

～益田商工会議所女性会創立 60 周年～

去る 11 月 12 日（木）、オープンハート Alive にて、「益田商工会議所女性会創立 60 周年記念式典・記念事業・懇親会」を開催しました。

コロナウイルス感染症対策を考慮し、縮小・簡素化ではありましたが、歴代会員・歴代事務局 6 名、また来賓として河上副市長、松永会頭、城市専務理事、青年部伏谷会長、青年部 田原副会長が列席されました。

当女性会は昭和 35 年 7 月 7 日に県内で一番初めに「婦人サロン」として設立し、女性経営者の社会的地位の向上と商業の振興への貢献、会員同士の親睦を深めることを目的として日々歩んで参りました。毎月の例会や講習会、市内外の主要施設見学、青年部主催の産業祭での出店など、自己研鑽や地域のために様々な事業を展開し、積極的に活動に取り組んでいます。



挨拶をする藤井会長

式典では、原副会長の開式のことばから始まり、藤井会長の挨拶、そして山本市長と松永会頭のお祝辞をいただきました。また、川崎商工会議所や県内女性会からも多くのご祝電を頂戴し、紹介させていただきました。また、創立から 60 年間の女性会の歴代会長 11 名を任期とともにご紹介しました。その後、次第にはありませんが、青年部がコロナウイルス終息と益田の産業の益々の発展を願って事業を行うと聞き、その趣旨に賛同して 60 周年事業として協賛させていただき、藤井会長より青年部 伏谷会長へ目録贈呈を行いました。



青年部目録贈呈



祝辞を述べる松永会頭

記念事業では女性会も撮影に協力した、映画「高津川」の錦織良成監督より、予告編を含んだビデオメッセージを上映し、皆さん改めて益田市の自然や伝統に魅力を感じ、誇りに思ったのではないのでしょうか。続いて「益田商工会議所女性会 60周年の歩み」と題しまして、これまでの女性会の歴史を映像にて振り返りました。懐かしい写真も数枚あり、中には楽しそうにお話をしながら鑑賞されている方もおられました。



記念事業終了後の懇親会は、原副会長による開宴挨拶、城市専務理事による乾杯で始まり、賑やかな雰囲気で行われました。歓談中には女性会の歴代会長に順番にマイクを渡し、これまでの活動やその経緯、思い出話など貴重なお話をたくさんしていただきました。女性会の知らない歴史についても知ることができ、大変素晴らしく有意義な時間となりました。そして最後は澄川副会長の閉宴挨拶にて、「益田商工会議所 60周年記念式典・記念事業・懇親会」を終了しました。



鳩時計
(バンド演奏)



稲垣節子さん・稲垣早紀さん
(フルーツ演奏)



うれしの会
(踊り)

